

平成22年度
事業報告書

(平成22年4月1日から平成23年3月31日)

学校法人 茨城キリスト教学園

I. 学校法人の概要

- (1) 設置する学校・学部・学科等
- (2) 主要な運営指標の推移
- (3) 学園の沿革
- (4) 組織・附属機関等
- (5) 大学院・学部・学科定員・在籍者数等
- (6) 教職員数等
- (7) 役員の状況

II. 事業の概要

- (1) 当該年度の事業の概要

III. 財務の概要

- (1) 資金収支計算書
- (2) 消費収支計算書
- (3) 貸借対照表

IV. 今後の課題

I. 学校法人の概要

本学園の設置者である茨城キリスト教学園は、第2次世界大戦直後の1948年、財団法人シオン学園として、戦禍に傷つけられた日本国の文化的再建を目指して設置されました。以後、キリスト教の理念に基づく人格教育と愛他精神の涵養、さらには国際性の陶冶を教育の目標に据え、地域社会の発展のためにさまざまな教育的貢献を果たしてきました。その後、私立学校法の施行に伴い、学校法人茨城キリスト教学園と改称し、1948年に高等学校、1950年に短期大学、1962年に中学校、次いで1967年には大学文学部を設置しました。そして1995年に大学院文学研究科を、2000年には大学生生活科学部を開設、2004年中高一貫教育の実施、大学看護学部の開設、2006年12月に聖児保育園（同時に認定こども園せいじ園認定）の開設、さらに2010年4月には学園保育園（同時に認定こども園みらい）を開設し、現在に至っています。

また、2006年6月には短期大学部が廃止許可となり、短期大学の長い歴史（1950年開設）が終了しました。2007年大学は、大学基準協会より認証評価を受け、学内では創立40周年の記念行事が行われました。2008年学園創立60周年を記念して、4月には学園記念館（同窓会館・学園資料センター）を開設、10月には記念祝会等が行なわれました。

この間、本学園を構成する各教育機関は『我らが学園の教育理念』に謳われる建学の精神を旗印とし、キリスト教における「いと小さき者への愛」という理念、あるいは文化や民族の違いを越える隣人愛の理念を堅持し、有為の人材を育成し、地域社会、日本国、そして国際社会の健やかな発展に寄与してきました。

この目的を達成するために設置された本学校法人茨城キリスト教学園の平成22年度における概要は、以下のとおりであります。

(1) 設置する学校・学部学科等

学校法人 茨城キリスト教学園

●茨城キリスト教大学大学院

文学研究科（修士課程）

英語英米文学専攻

教育学専攻

●茨城キリスト教大学

文学部 現代英語学科

児童教育学科

児童教育専攻

幼児保育専攻

文化交流学科

生活科学部 人間福祉学科

食物健康科学科

看護学部 看護学科

●茨城キリスト教学園高等学校

全日制普通科

●茨城キリスト教学園中学校

義務教育課程

●茨城キリスト教大学附属聖児幼稚園

大みか園、日立園、高萩園

●聖児保育園

●茨城キリスト教学園保育園

(2) 主要な運営指標等の推移

区 分	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
学生在籍者数 (単位：名)					
大学院	24	21	22	21	15
大学文学部	1,362	1,384	1,369	1,283	1248
大学生活科学部	778	810	792	720	682
大学看護学部	251	336	354	358	365
高等学校	1,046	1,067	1,033	950	900
中学校	309	332	316	287	237
幼稚園	323	325	289	280	255
聖児保育園		27	33	32	34
学園保育園					32
学園全体の入学者数 (単位：名)	1,258	1,245	1,134	1,067	1,082
教職員数 (単位：名)					
大学院教員数	—	—	—		
大学文学部教員数	53	51	53	51	50
大学生活科学部教員数	32	29	31	31	30
大学看護学部教員数	23	27	26	26	28
高等学校教員数	57	57	58	57	56
中学校教員数	19	19	21	21	21
幼稚園教員数	21	19	18	20	18
保育園保育士数		5	5	6	12
職員数	54	56	55	58	58
帰属収入 (単位：百万円)	4,820	5,219	4,980	4,848	4,675
消費支出 (単位：百万円)	4,193	4,521	4,499	4,466	4,617
資金収入 (単位：百万円)	5,991	7,081	7,022	6,747	8,366
資金支出 (単位：百万円)	5,835	6,789	7,072	7,202	8,553
借入金残高 (単位：百万円)	745	876	819	761	692

区 分	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
消費収支関係財務比率（単位：％）					
①消費支出比率	86.9%	86.6%	90.3%	92.1%	98.7%
②学生生徒等納付金比率	75.3%	73.4%	74.9%	72.1%	72.3%
③人件費比率	57.6%	56.9%	58.7%	60.3%	63.9%
④教育研究経費比率	21.1%	21.6%	23.1%	22.5%	23.6%
⑤帰属収支差額比率	13.1%	13.4%	9.7%	7.8%	1.3%
⑥補助金比率	18.5%	18.4%	18.1%	22.3%	18.7%
⑦寄付金比率	0.4%	0.8%	0.3%	0.2%	0.3%
貸借対照表関係財務比率（単位：％）					
①流動比率	201.1%	222.8%	225.1%	210.1%	196.7%
②基本金比率	95.2%	95.2%	95.0%	95.6%	97.9%
③負債比率	26.2%	29.2%	26.9%	22.8%	22.2%

（注）上記指標は、次の算式より算出しております。

●消費収支関係財務比率

- ①消費支出比率＝消費支出／帰属収入
- ②学生生徒等納付金比率＝学生生徒等納付金／帰属収入
- ③人件費比率＝人件費／帰属収入
- ④教育研究経費比率＝教育研究経費／帰属収入
- ⑤帰属収支差額比率＝100％－消費支出比率
- ⑥補助金比率＝補助金／帰属収入
- ⑦寄付金比率＝寄付金／帰属収入

●貸借対照表関係財務比率

- ①流動比率＝流動資産／流動負債
- ②基本金比率＝基本金／基本金要組入額
- ③負債比率＝総負債／自己資金（＝基本金＋消費収支差額）

(3) 学園の沿革

昭和 23年	2月	財団法人 シオン学園設立認可		
	4月	シオン学園高等部開校		
	8月	シオン学園幼稚多賀園認可		
24年	3月	シオンカレッジ設立認可		
	12月	寄附行為変更認可 (新) 財団法人 茨城キリスト教学園		
25年	3月	茨城キリスト教短期大学設立認可 教養科、英語科		
	11月	茨城キリスト教学園日立幼稚園設置認可		
26年	1月	短期大学家政科設置認可		
	2月	法人組織変更認可 (旧) 財団法人 茨城キリスト教学園 (新) 学校法人 茨城キリスト教学園		
37年	3月	茨城キリスト教学園中学校設置認可		
38年	10月	茨城キリスト教学園高萩幼稚園設置認可		
42年	1月	茨城キリスト教大学文学部設置認可 キリスト教学科、英語英米文学科		
44年	3月	幼稚園名称変更 (新) キリスト教聖児幼稚園		
49年	1月	短期大学日本文学科設置認可		
57年	1月	大学文学部児童教育学科設置認可		
63年	1月	短期大学家政科名称変更 (新) 生活文化学科		
	3月	短期大学教養科名称変更 (新) 教養学科		
平成 2年	4月	短期大学名称変更 (新) シオン短期大学		
	7年	茨城キリスト教大学大学院設置認可 文学研究科 英語英米文学専攻、教育学専攻		
平成 9年	12月	大学文学部文化交流学科設置認可		
	11年	短期大学名称変更認可 (新) 茨城キリスト教大学短期大学部 変更時期 平成12年4月1日		
	11年	大学生生活科学部設置認可		
	7月	短期大学部日本文学科廃止認可		
14年	7月	短期大学部生活文化学科廃止認可		
15年	4月	大学英語英米文学科を現代英語学科に名称変更届出 変更時期 平成16年4月1日		
	7月	大学収容定員変更認可 変更時期 平成16年4月1日		
		文学部 (新) 現代英語学科 90→100 (旧) 児童教育学科 70	(新) 児童教育学科 児童教育専攻 70 (新) 児童教育学科 幼児保育専攻 70	
			編入学定員 (3年次) 10	
		生活科学部 人間福祉学科 80→90	食物健康科学科 50→80	
			編入学定員 (3年次) 10→0	
	11月	大学看護学部看護学科設置認可 入学定員80 収容定員320 開設時期 平成16年4月1日		
	11月	中学校収容定員変更認可 90→160 (男女共学)		

16年	4月	中高完全一貫6年制教育開始（男女共学）	短期大学部学生募集停止
17年	3月	大学文学部キリスト教学科廃止	
	4月	幼稚園名称変更（旧）キリスト教聖児幼稚園（本園・日立分園・高萩分園） （新）茨城キリスト教大学附属聖児幼稚園（多賀園・日立園・高萩園）	
	4月	大学附属聖児幼稚園日立園「総合施設」モデル事業実施施設指定	
18年	6月	短期大学部廃止認可	
	9月	学園託児施設「アンネローゼ」開所	
	12月	聖児保育園設置認可 定員30名（子家指令第42号） 茨城キリスト教大学附属聖児幼稚園日立園収容定員変更認可 240→210（総指令第36号） 認定こども園せいじ園認定（幼保連携型） 定員240名（子家指令第40号）	
19年	4月	大学（財）大学基準協会の基準に適合と認定される（大基委大評第1号） 認定期間 平成19年(2007)4月1日より平成26年(2014)3月31日まで	
22年	3月	茨城キリスト教大学附属聖児幼稚園多賀園廃止認可（総指令第63号）	
	4月	認定こども園みらい認定（幼保連携型） 定員140名（子家指令第3号） 茨城キリスト教大学附属聖児幼稚園大みか園設置認可 定員80名（総指令第5号） 茨城キリスト教学園保育園設置認可 定員60名（子家指令第190号）	

(5) 大学院・学部・学科別定員・在籍者数等（平成22年5月1日現在）

大学院 文学研究科（修士課程）

	英語英米文学専攻				教育学専攻				総計			
	定員	現員	男	女	定員	現員	男	女	定員	現員	男	女
1年	10	1	0	1	10	3	0	3	20	4	0	4
2年	10	3	2	1	10	8	6	2	20	11	8	3
計	20	4	2	2	20	11	6	5	40	15	8	7

文学部

	現代英語学科				児童教育学科				文化交流学科				総計				
	定員	現員	男	女	定員	現員	男	女	定員	現員	男	女	定員	現員	男	女	
1年	100	69	16	53	児教専攻	70	92	30	62	60	77	31	46	300	314	83	231
					幼保専攻	70	76	6	70								
2年	105	88	22	66	児教専攻	75	68	26	42	60	69	19	50	310	289	73	216
					幼保専攻	70	64	6	58								
3年	110	99	20	79	児教専攻	80	87	25	62	65	64	28	36	335	306	85	221
					幼保専攻	80	56	12	44								
4年	110	108	28	80	児教専攻	80	85	28	57	65	77	30	47	335	339	99	240
					幼保専攻	80	69	13	56								
計	425	364	86	278		605	597	146	451	250	287	108	179	1,280	1,248	340	908

生活科学部

	人間福祉学科				食物健康科学科				総計			
	定員	現員	男	女	定員	現員	男	女	定員	現員	男	女
1年	90	63	17	46	80	103	6	97	170	166	23	143
2年	90	67	17	50	80	81	7	74	170	148	24	124
3年	100	77	29	48	80	87	6	81	180	164	35	129
4年	100	113	50	63	80	91	9	82	180	204	59	145
計	380	320	113	207	320	362	28	334	700	682	141	541

看護学部

	看護学科			
	定員	現員	男	女
1年	80	95	9	86
2年	80	88	11	77
3年	80	93	8	85
4年	80	89	15	74
計	320	365	43	322

高等学校・中学校

	高等学校				中学校			
	定員	現員	男	女	定員	現員	男	女
1年	355	301	102	199	160	64	12	52
2年	355	295	126	169	160	80	20	60
3年	355	304	109	195	160	93	24	69
計	1,065	900	337	563	480	237	56	181

幼稚園

	大みか園				日立園				高萩園				総数			
	定員	現員	男	女	定員	現員	男	女	定員	現員	男	女	定員	現員	男	女
満3才児	80	1	0	1	210	0	0	0	120	0	0	0	410	1	0	1
3才児		31	21	10		24	12	12		0	0	0		55	33	22
4才児		22	7	15		49	25	24		24	11	13		95	43	52
5才児		23	10	13		56	29	27		25	14	11		104	53	51
計		80	77	38		39	210	129		66	63	120		49	25	24

保育園

	茨城キリスト教学園保育園				聖児保育園			
	定員	現員	男	女	定員	現員	男	女
0才児	3	4	2	2	5	0	0	0
1才児	9	7	3	4	5	5	3	2
2才児	12	8	2	6	5	7	4	3
3才児	12	9	4	5	5	6	5	1
4才児	12	3	1	2	5	4	4	0
5才児	12	1	1	0	5	12	6	6
計	60	32	13	19	30	34	22	12

在籍外国人留学生

大学 中国 7
大学院 中国 2

(6) 教職員数等

		専 任			嘱託員	臨時職員	非常勤講師	合計
		教員	職員	計				
法 人 総 務 部			7 (2)	7 (2)	1 (1)	6 (4)		14 (7)
大 学	文学部	50 (10)	24 (12)	74 (22)	14 (13)	5 (5)	107 (45)	200 (85)
	生活科学部	30 (15)	17 (10)	47 (25)	14 (13)	4 (4)	25 (8)	90 (50)
	看護学部	28 (26)	5 (3)	33 (29)	5 (5)	13 (13)	12 (2)	63 (49)
高 等 学 校		56 (15)	4 (1)	60 (16)	3 (2)	4 (3)	35 (19)	102 (40)
中 学 校		21 (8)		21 (8)			9 (5)	30 (13)
幼稚園 大みか園		7 (7)	1 (0)	8 (7)		3 (0)	3 (3)	14 (10)
幼稚園 日立園		7 (7)		7 (7)		4 (2)	4 (3)	15 (12)
幼稚園 高萩園		4 (3)		4 (3)	1 (1)	1 (0)	1 (1)	7 (5)
保 育 園 学 園		7 (7)		7 (7)	1 (1)	4 (4)	4 (4)	16 (16)
保 育 園 聖 児		5 (5)		5 (5)		3 (3)	5 (5)	13 (13)
計		215 (103)	58 (28)	273 (131)	39 (36)	47 (38)	205 (95)	564 (300)

*① ()内は女子数

② 理事長、総長を除く。

③ 非常勤講師数は学内非常勤を除く。

④ 保育園の教員数は保育士を示す。

⑤ 保育園の非常勤講師数は非常勤保育士を示す。

(7) 役員 の 状 況

理事 定数11～15 人 〔任期 3年 (1～5号理事を除く)〕 実数		常 勤 11 人 非常勤 2 人 計 13 人		理事選任条項 (寄附行為の選任条項を記入すること。) 第7条 理事は次の各号に掲げる者とする。 (1) この学園の総長 (2) この学園の大学の学長 (3) この学園の高等学校および中学校の校長 (4) この学園の幼稚園の園長 (5) この学園の事務局長 (6) 評議員のうちから評議員会において選任した者 (3人以上5人以内) (7) この法人に関係ある学識経験者より理事会において選任した者 (2人以上4人以内)		選任条項別定数実数			平成22年度中の 理事会開催回数	
						区分	定数	実数		
						号	人	人		
						1	1	1	定例	4 回
						2	1	1		
						3	2	1		
						4	1	1		
						5	1	1	臨時	1 回
						6	3～5	5		
						7	2～4	3	計	5 回
理事・ 監事の 区 別	職 名 又 は 担 当 職 務	フ リ ガ ナ 氏 名	常 勤・ 非 常 勤 の 別	現 職	就 任 年 月 日 (重 任 年 月 日)	登 記 年 月 日	届 出 年 月 日	選 任 項 又 は 号	選 任 区 分	備 考
	理事長	カヤマトシロウ 金山仁志郎	常 勤	理事長	H21. 1. 1	H21. 1. 6	H21. 1. 16	6		理事長就任 H21 年1月1日
理事	総長	シムD. バットン	常 勤	総長	H22. 4. 1		H22. 4. 26	7-1-1	総長	
理事	総務・財務担当	コマツミホヨ 小松美穂子	常 勤	大学学長	H21. 12. 8		H21. 12. 22	7-1-2	学長	
理事	総務・財務担当	オザワノリオ 小澤則男	常 勤	中・高校長	H21. 4. 1		H21. 4. 28	7-1-3	校長	
理事	総務・財務担当	サトウマキヨ 佐藤まき子	常 勤	幼稚園園長	H16. 4. 1 (H22. 4. 1)	H16. 4. 8	H16. 4. 19	7-1-4	園長	
理事	総務・財務担当	スワフサツオ 菅原光雄	常 勤	事務局長	H16. 4. 1 (H22. 4. 1)	H16. 4. 8	H16. 4. 19	7-1-5	事務局長	
理事	総務担当	シノウジヒロシ 東海林宏司	常 勤	大学教授	H22. 4. 1		H22. 4. 26	7-1-6	評議員 (評議員会選任)	
理事	財務担当	ワタベ ツツコ 渡辺 敦子	常 勤	大学教授	H22. 4. 1 (H22. 5. 24)		H22. 4. 26	7-1-6	評議員 (評議員会選任)	
理事	総務担当	フジムラ マコト 藤村 真弓	常 勤	大学教授	H22. 4. 1		H22. 4. 26	7-1-6	評議員 (評議員会選任)	
理事	総務担当	スズキヨシオ 鈴木誉志男	非 常 勤	高校同窓会会長	H15. 12. 22 (H20. 10. 1)	H16. 1. 16	H16. 1. 26	7-1-6	評議員 (評議員会選任)	
理事	総務担当	ナガノ ヒロシ 長埜 紘	非 常 勤		H21. 12. 22		H22. 1. 19	7-1-6	評議員 (評議員会選任)	
理事	総務・財務担当	カヤマトシロウ 金山仁志郎	常 勤	理事長	H20. 12. 16		H21. 1. 16	7-1-7	学識経験者 (理事会選任)	
理事	財務担当	スズキタツオ 鈴木龍夫	常 勤	高校教頭	H21. 4. 1 (H21. 10. 1)		H21. 4. 28	7-1-7	学識経験者 (理事会選任)	
理事	総務・財務担当	ヤマダウイチ 山田耕一	常 勤	法人総務部長	H20. 4. 1		H20. 5. 1	7-1-7	学識経験者 (理事会選任)	
監事		スズキエイイチ 鈴木英一	非 常 勤	会社役員	H9. 4. 1 (H22. 10. 1)		H9. 4. 11	8	理事会選出	
監事		ホノカワリタダ 細川知正	非 常 勤	会社役員	H20. 12. 16 (H22. 10. 1)		H21. 1. 16	8	理事会選出	

II. 事業の概要

(1) 当該年度事業の概要

1) 主な事業

- ・ 大学 11 号館新築工事
経営学部設置と併せて学園中央駐車場に大学統合棟として 2011 年 3 月に竣工致しました。
- ・ 大学 4 号館改修工事
生活科学部、看護各部の大学院設置と併せて大学 4 号館の改修を 2011 年 1 月に完成しました。
- ・ 大学附属聖児幼稚園多賀園園舎の解体工事
2010 年 4 月に幼保連携型の認定こども園を大みかキャンパス内に建設、それに伴い廃園手続きを行い園舎を取壊しました。
- ・ 学園雨水排水管路末改修工事
学園全体雨水排水管路改修実施設計が終了し、2011 年 2 月に第 1 工区工事に着手しました。

2) 工事の実施

当年度実施した主な工事及び概要は以下のとおりです。

① 計画的修繕工事

学園内の校舎等は、年々老朽化しており、修繕計画に基づき計画的に修繕を行ってきており 2010 年度は、以下の工事を行っております。

- ・ 大学 5、7 号館トイレ改修工事
夏期休暇期間中に教職員学生のために衛生設備の充実を図るためにトイレ改修を行った。
- ・ 総合グラウンド野球場内野補修工事
野球場の内野の土が雨風で流失し痩せてしまったため補修工事を行いました。

② 施設建設工事

- ・ 総合グラウンド内防球ネット設置工事
学園総合グラウンド野球場レフト側に防球ネット設置しました。
- ・ 認定こども園北側防球ネット設置工事
認定後ども園と中学校グラウンドの境に防球ネット設置しました。

Ⅲ. 財務の概要

(1) 資金収支計算

「資金収支計算書」は、学校法人の当該会計年度の諸活動に対応する、すべての収入・支出の内容を明らかにし、かつ支払資金の収入・支出の顛末を明らかにするものであります。

資金収入合計は 11,811,667 千円、資金支出は 8,552,867 千円となり、少子化の影響による学生・生徒・園児確保が厳しくなる中で、経費支出の節減に努めたことにより、次年度繰越資金は 3,258,800 千円となりました。

次に、主な科目について説明いたします。

① 資金収入

学生生徒納付金収入は 3,378,890 千円となりました。授業料、入学金、実験実習料等が主な収入で、学費納入学生数は大学（大学院を含む。）が 2,302 人、高等学校 900 人、中学校が 237 人、幼稚園 255 人、聖児保育園 34 人、学園保育園 32 人の合計 3,760 人であります。学部学費は社会・経済情勢を勘案し、学費は平成 14 年度から平成 22 年の 9 年間据置き、平成 16 年度より開設した看護学部は新たに設定し同様に 7 年間据置きました。

手数料収入は 68,725 千円となりました。この中では入学検定料が主な収入であり、入学志願者数は、大学院 12 人（文学研究科 3 人、生活科学研究科 2 人、看護学研究科 7 人）、学部 1,209 人（大学入試センター試験利用入試 499 人を含む。）、高校 1,217 人、中学校 159 人でありました。

留学生奨学寄付金 430 千円、寺島薬局奨学寄付金 1,000 千円、教育環境整備寄付金 4,100 千円等で、寄付金収入合計で 9,345 千円となっております。

補助金収入は 874,786 千円です。

② 資金支出

人件費支出は 2,989,347 千円となりました。

本務教職員給、兼務教職員給、退職金等支出であります。今年度における専任教職数は大学教員が 108 人、高等学校教諭が 56 人、中学校教諭が 21 人、幼稚園教諭が 18 人、保育園保育士 12 人、事務職員は 58 人であります。これ以外に兼任教職員数として、大学兼任教員は、144 人、高等学校兼任教員 35 名、中学校兼任教員 9 名、幼稚園兼任教員 8 名、保育園兼任保育士 9 名、授業・研究補助等を含む兼任事務職員は 86 人（嘱託・臨時）となりました。

教育研究経費支出は 712,181 千円となりました。各設置学校の教育研究諸活動に必要な消耗品費、研究・教育等補助費、奨学費、光熱水道費、業務委託費、賃借料等が主な支出であります。

学生募集経費、各設置学校全般に係る経費、法人の運営に必要な諸会費である管理経費支出は 384,097 千円となりました。

借入金等返済支出は 68,520 千円となりました。建物等の取得に際し日本私立学校振興・共済事業団および常陽銀行から借り入れた借入金の返済支出であります。

施設関係支出は 1,866,579 千円となりました。大学 11 号館建設、大学 4 号館改修工事、サテライト I C 設置及び大学校舎トイレ改修工事等が主なものであります。

設備関係支出は 269,873 千円となりました。毎年計画に加え、経営学部、生活科学研究科、看護学研究科設置に伴う教育研究用機器備品や図書等の購入が主なものであります。

資 金 収 支 計 算 書

平成 2 2 年 4 月 1 日から

平成 2 3 年 3 月 3 1 日まで

(単位：円)

科 目	予 算	決 算	差 異
学生生徒等納付金収入	3,375,680,000	3,378,889,600	△3,209,600
手数料収入	65,866,000	68,725,400	△2,859,400
寄付金収入	6,656,000	9,344,944	△2,688,944
補助金収入	895,089,000	874,785,934	20,303,066
国庫補助金収入	325,034,000	316,895,000	8,139,000
地方公共団体補助金収入	569,755,000	557,590,934	12,164,066
学術研究振興資金収入	300,000	300,000	0
資産運用収入	28,361,000	37,939,959	△9,578,959
事業収入	125,653,000	116,198,366	9,454,634
雑収入	179,586,000	184,379,100	△4,793,100
前受金収入	1,537,864,000	1,458,229,500	79,634,500
その他の収入	3,746,835,000	3,945,642,348	△198,807,348
資金収入調整勘定	△1,664,880,000	△1,708,177,230	43,297,230
前年度繰越支払資金	3,445,709,000	3,445,708,709	291
収入の部合計	11,742,419,000	11,811,666,630	△69,247,630

科 目	予 算	決 算	差 異
人件費支出	3,015,968,000	2,989,347,314	26,620,686
教育研究経費支出	763,364,000	712,181,372	51,182,628
管理経費支出	433,160,000	384,096,821	49,063,179
借入金等利息支出	15,576,000	15,575,019	981
借入金等返済支出	68,520,000	68,520,000	0
施設関係支出	1,874,831,000	1,866,579,059	8,251,941
設備関係支出	318,465,000	269,873,040	48,591,960
資産運用支出	763,015,000	995,059,437	△232,044,437
その他の支出	1,425,229,000	1,374,939,556	50,289,444
資金支出調整勘定	△97,845,000	△123,305,477	25,460,477
次年度繰越支払資金	3,162,136,000	3,258,800,489	△96,664,489
支出の部合計	11,742,419,000	11,811,666,630	△69,247,630

(2) 消費収支計算

「消費収支計算書」は、当該会計年度における消費収支の均衡状態とその内容を明らかにし、学校法人の経営状況が健全であるかどうかを示すものであります。

帰属収入は、学生生徒等納付金、手数料、補助金等の法人に帰属する負債とならない収入で、4,675,449千円となりました。また、基本金組入額も1,602,969千円となり、帰属収入から基本金組入額を控除した消費支出に充当することができる消費収入は3,072,480千円となり、予算に対し84,379千円の増加となりました。

消費支出は、教職員の人件費、教育研究活動及び法人の運営に必要な諸経費で4,616,529千円となり、予算を下回りました。平成22年度決算における消費収支差額は1,544,049千円の支出超過となりました。

消 費 収 支 計 算 書

平成22年4月 1日から

平成23年3月31日まで

(単位：円)

科 目	予 算	決 算	差 異
学生生徒等納付金	3,375,680,000	3,378,889,600	△3,209,600
手数料	65,866,000	68,725,400	△2,859,400
寄付金	6,656,000	14,530,678	△7,874,678
補助金収入	895,089,000	874,785,934	20,303,066
国庫補助金収入	325,034,000	316,895,000	8,139,000
地方公共団体補助金収入	569,755,000	557,590,934	12,164,066
学術研究振興資金	300,000	300,000	0
資産運用収入	28,361,000	37,939,959	△9,578,959
事業収入	125,653,000	116,198,366	9,454,634
雑収入	181,878,000	184,379,100	△2,501,100
帰属収入合計	4,679,183,000	4,675,449,037	3,733,963
基本金組入額合計	△1,691,082,000	△1,602,968,860	△88,113,140
消費収入の部合計	2,988,101,000	3,072,480,177	△84,379,177

科 目	予 算	決 算	差 異
人件費	3,018,825,000	2,986,405,647	32,419,353
教育研究経費	1,157,730,000	1,105,708,548	52,021,452
管理経費	505,393,000	455,776,747	49,616,253
借入金等利息	15,576,000	15,575,019	981
資産処分差額	27,692,000	48,488,881	△20,796,881
徴収不能額	1,994,000	4,574,000	△2,580,000
消費支出の部合計	4,727,210,000	4,616,528,842	110,681,158
当年度消費収入超過額	—	—	
当該年度消費支出超過額	1,739,109,000	1,544,048,665	
前年度繰越消費支出超過額	2,730,761,000	2,730,760,740	
翌年度繰越消費支出超過額	4,469,870,000	4,274,809,405	

(3) 貸借対照表

茨城キリスト教学園の建物・設備等の本年度分支払 2,136,452 千円により、有形固定資産は増加し、その他の固定資産は若干減少しました。正味資産は 15,172,715 千円となりました。

貸 借 対 照 表

平成 23 年 3 月 31 日

(単位：円)

資産の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
固定資産	15,058,513,788	14,835,917,801	222,605,987
有形固定資産	11,733,431,442	10,105,489,592	1,627,941,850
その他の固定資産	3,325,082,346	4,730,418,209	△1,405,335,863
流動資産	3,488,025,923	3,727,220,353	△239,194,430
資産の部合計	18,546,539,711	18,563,128,154	△16,588,443
負債の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
固定負債	1,621,142,354	1,675,444,301	△54,301,947
流動負債	1,752,682,427	1,773,889,118	△21,206,691
負債の部合計	3,373,824,781	3,449,333,419	△75,508,638
基本金の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
第1号基本金	18,796,781,029	16,713,812,169	2,082,968,860
第2号基本金	350,000,000	830,000,000	△480,000,000
第4号基本金	300,743,306	300,743,306	0
基本金の部合計	19,447,524,335	17,844,555,475	1,602,968,860
消費収支差額の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
翌年度繰越消費支出超過額	4,274,809,405	2,730,760,740	1,544,048,665
消費収支差額の部合計	4,274,809,405	2,730,760,740	1,544,048,665
負債の部・基本金の部及び 消費収支差額の部合計	18,546,539,711	18,563,128,154	△16,588,443

IV. 今後の課題

創立から 63 年を経過した本学園は、歴史の大きな「曲がり角」に立っています。2011 年 3 月 11 日に起きた東日本大震災は、私たちの職場や地域環境、社会構造さえも変えてしまうほど大きな影響と課題を残しました。その現実の中で私たち教職員は、学園の先人たちが経験してきた試練を思い起こし、この困難な状況を教職員が同じ想い（祈り）を持って協働し、乗り越えていくことが大切と考えます。

2010 年度の事業が終了し、いくつかの課題が見えています。

大学では、経営学部や大学院 2 研究科の設置を柱に改革を進めてきましたが、既存学部の充実や学科の再編といった教育課題が残されています。

中学校・高等学校においては、地域間格差、学校間格差が広がりつつある中で、本学園中高一貫教育の原点を再確認するときを迎えています。教育課題に対する新たな取り組みが進められていますが、中高に於いても教育の中身（充実度）が重要となり、それを伝えるための広報活動を一層強化するための取り組みが必要です。

幼稚園・保育園においては、認定こども園「せいじ園」に続き、「みらい」がスタートしましたが、幼保連携制度の課題も含め、今後どのように園児や保護者に良いサービス（教育や施設・設備の充実）を提供できるか、検討が必要です。特に老朽化した日立園舎の問題も含め、幼稚園・保育園全体の中での事業計画の見直しが必要と考えます。

学生・生徒募集のための入試広報や地域との連携を強化するために 2010 年 7 月より「サテライト IC」をオープンしましたが、今後どのようにこの施設を有効活用していただけるか十分な検討が必要です。

また、大学 11 号館の建設を機に、大甕駅西口開発計画を含めた学園キャンパス・グランドデザインの具体化を検討していく必要があります。特に今後の学園施設・設備では、防災的な視点や省エネルギーを意識した取組みが、教育計画と合わせて進められていくことが大切です。

学園財政の長期的な安定を目指すために、学園全体の業績との連動や社会状況に配慮（保護者の経済状況）した総人件費管理の取組も現在行われており、特に帰属収支差額と連動した期末手当の支給方式を提示していきます。一方で組織の統合や再編を視野に入れながら、業務全体の見直しや業務効率の改善・向上を引き続き図っていきます。

学園全体として、こうした個々の具体策を着実に軌道に乗せることにより、キリスト教主義学校としての使命や総合学園として特色を堅持し、総合的な教育環境整備を更に進めていきます。